

意見募集概要

1	意見募集期間	令和8年8月24日～令和8年9月16日
2	閲覧場所	本庁舎総合案内所、須木庁舎地域振興課、野尻庁舎地域振興課、情報公開室、商工観光課窓口、市ホームページ
3	意見を提出できる方	①市内に事務所又は事業所を有している ②市内の事務所又は事業所に勤務している ③市内の学校に在学している ④当該案件に利害関係を有している ①～④のいずれかに該当する方
4	提出人数及び方法	2名（商工観光課メール1名、FAX1名）
5	意見件数	2件
6	意見内容及び回答	以下のとおり
7	備考	意見内容は、内容の趣旨を変えない範囲で一部修正して記載しています。
No.	ご意見の概要	市の考え方
1	中央ふれあい広場の全天候型屋外施設の計画を含む駅周辺の整備事業に賛成します。近年は宮崎県内はもとより県外においても。官民間問わず「屋根付き広場」が建設されています。屋根付き広場は基本構想（案）にあるように日常の利用から防災や災害対策など用途は多岐に渡ると思います。 またこの屋根付き施設は、雨天時も使用できるため、市内の青年団体や各事業所の人たちがイベントの企画意欲を増すための起爆剤となり得る施設になるのではないかと考えます。是非、計画を実現してください。	貴重なご意見ありがとうございます。 全天候型屋外施設を起点として、駅周辺のにぎわいや回遊性を高めていき、その効果を商業・観光・交流へと波及させ、地域経済の活性化につなげていくことを目指しています。 完成後は、市民・事業者・行政が一緒になり、施設の使い方を育てながら、まちの価値向上に努めてまいります。
2	「中心市街地の賑わいを創出する拠点」「さまざまな人が交流できる仕組み」は、人がいないのに交流とか意味が分からない。発想のセンスがない。箱物は要らないのでやめてほしい。まじで使わない。人がどんどん減っていくのに、使わない施設なんか作ってどうしたいのか、訳が分からない。市民の負担になるようなことはやめてください。誰も使わない施設より、ゴミの焼却炉を建て	貴重なご意見ありがとうございます。 人口減少が進む中、施設整備の必要性や将来的な利用について慎重に検討すべきとのご意見は重要な視点であると認識しております。 一方で、人口が減少しているからこそ、人が集い、交流し、市民一人ひとりが活躍できる場をつくるのがこれからのまちづくりに必要であると考えております。

	た方がまだ市民としてはありがたい。	本施設は、イベント時だけに利用する施設ではなく、子どもから高齢者までさまざまな人が日常的に立ち寄り、過ごすことができる「みんなが使える場所」を目指しています。また、整備後の利活用についても、市民の皆様とともに引き続き、検討してまいります。
--	--------------------------	--